



HOPPY team TSUCHIYA
レースリポート
2025 SUPER GT Rd.7 AUTOPOLIS

日時	2025年10月19日 決勝	■車両名	HOPPY Schatz GR Supra GT
■場所	AUTOPOLIS（大分県）	■カーNo.	25
■監督	土屋 武士	■ドライバー	松井孝允／佐藤公哉
■チーム	HOPPY team TSUCHIYA	■リザルト	決勝15位（GT300クラス）

チーム一丸で3時間をしっかりと走りきり、後方から追い上げ開幕戦以来のポイント獲得！

マシンへ負担のかかる九州・大分、オートポリスでの3時間の長丁場。前日までにセッティングの決まった#25 HOPPY teamTSUCHIYA の「ホピ子」。自信を持って臨み激しいレースを戦い抜き、開幕戦以来となるポイントを獲得した。一步步階段を登ってきた「ホピ子」とチームの戦いをリポート。

決勝当日を迎えた朝、サーキットまでの道中、阿蘇の山道に入ると濃い霧に視界を遮られた。前週の SF が霧で中止になっていることもあり、不安な空気が一瞬車内を包んだ。サーキットに到着しても一面霧に覆われていたが、程なくして霧は晴れた。午後雨の予報ではあったが、午前中は申し分ないドライコンディション。来るべき決勝の3時間に向け、ウォームアップが始まった。

▼ウォームアップ<GT300 1分50秒100>

タイヤ交換、ドライバーチェンジ、ダンプ(急遽のピットイン)の手順や確認作業なども短時間でテキパキと淡々と進める。徐々にレースへの緊張感の高まりを感じさせる。大きな問題なくウォームアップは終了。

▼決勝<GT300 15位>開幕戦以来のポイント獲得！

気象予報ではスタート後2時間くらいのところで雨が降ってくる予報。レーダーにはまとまった雨が降りそうな影が表示されている。長丁場の3時間レースだが、さらに様々なシチュエーションが想定される。オーソドックスなレースプランは2回ピットストップで、2回のタイヤ交換と2回の給油。今回2回の給油が義務と、ドライバー1人が2時間以上走ることができないルールの中で、交代をどこで行うか、セーフティカーの導入などのタイミングでどう臨機応変に対応するか、チームの総力が試される。

午後1時16分。曇り空の中、ローリングスタートでレースが始まる。スタートは松井選手が担当。オープニングラップはクリーンに展開。序盤は接近戦も大きな動きはなく25号車は21位とスタート順位のまま推移。10周を超えてFCY(全区間追い越し禁止)からのSC(セーフティカー)導入。ここも序盤ということもあり大きな動きはなし。すると20周を過ぎた頃、各チームに動きが出始める。そんな中、25号車は一時16位に順位を上げる。レースからまもなく1時間という28周目に最初のピットイン。ここは給油のみで素早くコースにマシンを戻す。各チーム最初のピットストップを終え落ち着いたところで順位は16位へ。その後多少の順位の変動はあり



ながらポイント圏内が見えるポジションでの走行が続く。53 周目、2 度目のピットストップ。ここでドライバーチェンジ。松井選手から佐藤選手へ。給油、タイヤ交換も全て行う。スムーズな作業でロスなくマシンは再びコースへ。ポジションを 23 位まで落とすも、燃料をフルに搭載した状態ながら佐藤選手が好タイムでじわじわと追上げる。各車が 2 回目のピットインを完了し順位が見えた頃の 76 周目には 16 位へ。序盤の 21 位から戦略により大きくポジションアップを果たした。

さらにポイント獲得を目指し、前を走る 5 号車を追上げる。88 周目に 15 位に浮上、ついにポイント圏内に。しかしレース終盤、ラップタイムが急激に落ち始める。「タイヤのコンディションが非常に難しくなった」と佐藤選手。なんとかペースを保とうと踏ん張るも、後方から 3 度目のピットストップを行った 2 台のマシンが速いペースで迫ってくる。しかしラップタイムが 2 ～ 3 秒速い相手に対しポジションを守りきれず、92 周目に 16 位へ。さらにその後ろからフェラーリが猛追。差が 1 秒以内に縮まると、ピットでも「頑張れ！」との声。この追撃をしっかりと抑えると、16 時 16 分、レースは 3 時間を迎えた。#25 HOPPY team TSUCHIYA は 16 位でフィニッシュ。中団での激しいレースを戦い抜いたがポイントに僅かに届かず、武士監督以下悔しさが大きいレースとなった一方で、これまでにない手応えを感じた週末でもあった。



レース後、上位のマシンが再車検の結果、失格に。この結果「ホピ子」は繰り上がって 15 位に入賞。開幕戦以来の 1 ポイントをゲット。「やるべきことは全部やる」武士監督の言葉通り、最後まで戦い抜いたことがもたらした 1 ポイントと言えるだろう。

また、今季トヨタ自動車と協業という形で開発を進めてきたトランスミッションだが、このレースに先立って行われた茂木でのテストで試した、軽量化されたアップデート仕様を実戦に投入。アップダウンも大きく、コーナーも多いオートポリス、しかも 3 時間の長丁場という過酷な条件下だったが、土曜、日曜を通してノートラブルで走り切った。

泣いても笑っても今季も残りは最終戦の茂木を残すのみ。最後笑って終われるようにという武士監督以下、メンバー全員の思いは変わらない。

▽土屋武士監督コメント

Q. レースを振り返って

A. 結果、上位に行けなくて申し訳ないという気持ちです。戦略含め、ドライバー二人もしっかりと走ってくれて、我々の実力は出せたんじゃないかと思います。今の実力でこれなんで、予選順位だったり、アウトラップで出ていくタイミングとか、戦況戦況でもしかしたらシナリオも全然変わっていたようなレースでした。昨日の予選の順位が、こういう順位に繋がったかな、と。決勝のペースに関してはそこまで悪くなかったんで、一桁順位を狙えるところにいるのかなという感じです。まあでも何かが足りなかったということで、またしっかりと準備して次に向けて頑張っていきたいと思います。

Q. 残すは最終戦のみとなりました

A. 実力出し切ってこのポジションなんで、まずはちょっとでもそれを来年に繋げられるような、そういう最終戦にして、やれること全部やって挑みたいと思います。今回も本当に応援ありがとうございました！また次頑張ります！

▽松井孝允選手コメント

Q. 激しいレースになりました。

A. 久しぶりにスタートを担当して、いい意味で久しぶりに戦えたので、まだまだ足りないんですけど、今までは戦う以前のところがすごく多かったんで、そういう意味では戦って、今日は入賞できなかったんですけど（注その後繰り上がって 15 位入賞）、しっかりとレースをやっているという感覚には戻ってくることができました。この戦うポジションをどんどん上げていければ結果は出てくると思うので、もうちょっと、クルマもそうですし、僕自身も勝負所で仕留めきれなかったりというのがあったりしたんで、そういったところも自分自身も磨き直して、これからレベルアップして、早くチャンピオン争いに戻っていきなりたいと思います。

Q. 最終戦、どんな戦いをしたいですか？

A. 今、鈴鹿大会から一つ一つ積み上げることができているので、全然悲観することなく、みんなノーウェイトになって全車統一の条件で戦えるので、改めて自分たちの立ち位置をしっかりと確認して、レースしたいなと思います。右肩上がりで終われるように頑張ります！ありがとうございました！

▽佐藤公哉選手コメント

Q. 最後激しいレースになりました

A. 最終スティント、ピットアウトして、最後の最後までペースは保てていたんですが、途中からタイヤのコンディションが非常に厳しくなって、そこからペースがガタ落ちしてしまって、自分なりに色々対処しようとは思っていましたが、ポイント圏内を走っているうちに最後抜かれて、ポイント圏外まで落ちるという、なんとも情けない最終スティントとなってしまいました。スママセンでした。

序盤、レースの大きな流れで行くと、前半松井選手がいい流れを作ってくれて、その中でそのバトンを受け継いで、そのバトンをなかなかゴールまで、ちゃんと結果に繋がらないところが、自分のそういうところなんだろうね。残り1戦ですけど、後1戦だけでも期待に応えられるように、頑張りたいと思います。

Q.最終戦の茂木はどんなレースをしたいですか？

A.やり切ることと、今回みたいに「情けない」とか後でいうことがないように。「良かった」と言えるようなレースを、そうすれば結果も付いてくると思うんで、そういうレースにしたいです。またよろしくお願いします。

【お知らせ】

今年度からチームの広報を担当している豊原が開設した YouTube チャンネル「INFINITY MOMENT」にて、「戦う町工場の挑戦」と題し、土屋武士監督のインタビューを全③回に渡って公開しています。
ご支援いただいている皆様におかれましては是非ご覧いただき、チャンネル登録のほど、よろしくお願いいたします。



「戦う町工場」ドライバー×エンジニア #土屋武士 編③ | INFINITY...



「戦う町工場」ドライバー×エンジニア #土屋武士 編② | INFINITY...



「戦う町工場」ドライバー×エンジニア #土屋武士 編① | INFINITY...

[「戦う町工場」ドライバー × エンジニア #土屋武士 編①](#) : 手作りレーシングカーでフェラーリに挑む!?

[「戦う町工場」ドライバー × エンジニア #土屋武士 編②](#) : チーム解散、職人魂で復活王者へ

[「戦う町工場」ドライバー × エンジニア #土屋武士 編③](#) : レース業界の経営者も悩んでる!?

◎つちやエンジニアリングの YouTube チャンネル「つちやエンジニアリング_sub_ch」もごさいます。

こちら是非、チャンネル登録のほど、よろしくお願いいたします。

URL https://www.youtube.com/@tsuchiya_25

【問い合わせ先】

つちやエンジニアリング合同会社

〒252-0822 神奈川県藤沢市葛原2507

TEL : 0466-49-5010 FAX : 0466-49-5011

担当： 土屋・豊原

